

# なんでJOB



まえかわ  
南港店 マネージャー **前川 あい**

南港店の前川あいさんは、前職でも自動車販売の仕事に携わっていた縁で、2004年（平成16年）株式会社ジョブカーズに入社しました。今でこそあたりまえになっている車のインターネット掲載にも初期のころから関わるなど、長年にわたり会社の成長を支えています。現在は、女性のマネージャーとして各店舗の女性社員のまとめ役を担っている前川さん。思い出している仕事や今後の目標などについてお話を聞きました。

### 入社の経緯をお聞かせください。

前職でも自動車販売の仕事をしており、取り扱う車の行き来があったり、一緒に社員旅行に行かせていただいたりするなど、会社ぐるみでおつき合いがありました。前職を退社して半年ほど経ったころ、当時南港店にいた川東取締役から連絡がありました。社長との会話で私が会社を辞めたことが話題になったそうで、ジョブカーズへの入社のお誘いをしてくださったのです。南港店に出入りし、

以前から店の雰囲気よさに心引かれていた私も、実は「このような店で働けたらいいな」と思っていたところだったので、「ぜひお願いします」と二つ返事でお受けしたのです。

### 入社当時、仕事を進めるにあたって苦労がありましたか。

南港店は当時、営業の男性社員3名、事務の私の計4名で構成され、とても忙しくしていました。事務担当とはいえ、皆が出払っていけば接客し、車の引き上げ外に出ることもあり、今よりもあらゆるこちらへ動き回っていたものです。幸い、前の会社で車検や登録も経験していたため、一通りの業務はできました。事務の枠にとらわれず、できる範囲で何でもこなしていたのです。

車のグレードを知りたければ、今ならインターネットでカタログを見ればすぐにわかります。しかし当時は、何か調べるとき、紙の資料を見るか人に聞くかしか方法はなく、最初のころは営業担当に

「何年経っても日々勉強」という前川さん。飽くなき向上心を胸に、ジョブカーズをさらなる高みへと導いていくことでしょう。



聞くなど、苦労した覚えがありません。仕事を覚えるには、自分で調べるのが一番。経験を積むうちに「同じ車種でもこの装備の違いでこのグレードになる」といったように、車を見るときのポイントがわかるようになりました。

### 印象に残っている仕事があれば教えてください。

入社した約20年前は、ちょうどさまざまなものがアナログからデジタルへ移行する過渡期。車紹介はまだインターネットより雑誌がメインでしたが、資料などは手書



きからパソコン作業へ、だんだんと移り変わっていきました。

インターネット掲載をはじめた間もないころ、車紹介を担当していた男性社員が辞め、私が引き継ぐ運びに。その際にこだわったのは、写真をきれいに撮ることと情報をアップするスピードです。撮影にはかならず晴天の日を選び、光がきれいにあたる角度を考えながら撮影しました。車をスタンバイさせ、私がカメラを持つとなぜか曇ってくるが多かったのですが、どうしても天気が回復しないときは取りあえず撮影。後日晴れた日に撮り直し、写真を差し替えるというほど、徹底して見栄えにはこだわりました。

車が入庫したらすぐに情報を上げるという動きも心がけました。スピードを重視するあまり、家でパソコン作業したときもありました。そんなある日、掲載して1、2時間で問い合わせがあり、すぐに来店され、即購入いただいたという出来事がありました。「やってやった！」という気持ちで非常に嬉しかったことを今でも覚えています。インターネット上では全国のお客様のニーズ、買いたいタイ

ミングを拾える。いち早く情報を載せる大切さをあらためて感じたものです。

### マネージャーの役割についてお聞かせください。

入社当時、女性社員は副社長と私のみ。今では女性がたくさん増えました。女性社員のまとめ役として2、3年前にマネージャー職を拝命しましたが、まだあまり動けていないのが実情です。今後は全体で集まったり、個々に食事に行ったりと、コミュニケーションを取れるような場をつくり、女性スタッフのフォローに努めていきたいと思っています。

### 今後の目標をお願いします。

常に掲げている目標は、「目指せ、副社長」。副社長は何でもできる方で、「マネージャーはこうあるべし」といつも教えていただいています。なかなか追いつきませんが、少しでも成長できるよう、これからも精進してまいります。

## 企業情報

設立年：1985年7月

年商：63億円

※2023年2月時点

# ジョブカーズ王

突然ですが、あなたが思う「ジョブカーズ王」は誰ですか？  
「ジョブカーズ王」とは「ジョブカーズのあるべき姿を体現している社員」のこと。  
社員全員、その立場にあるとは思いますが、あえて1人を選ぶなら……。  
今回は吉村社長が思う「ジョブカーズ王」をご紹介します！  
皆さん、納得されるはず！

私が思う「ジョブカーズ王」は……

かわ ひがし  
**取締役の川東さん！**



選出者 代表取締役  
よしむら こうじ  
**吉村 浩二さん**

## 企業理念を明確に体現

社員全員が「ジョブカーズ王」だと思っています。そのなかでも企業理念、ジョブカーズイズムをより明確に体現している代表として、ナンバー2の川東さんを選出しました。とくに仕事を通じて人の成長を促すという面で、川東さんの他者を思いやる気持ち、面倒見の良さを評価しています。

## 人を思いやる 気持ちを常に忘れない

以前、いわゆる「いやいや病」を発症して入社できなくなった社員がいました。上司である店長とともに異動したなかで、プレッシャーがあったのかどうか……。その社員も大切なジョブカーズの仲間。川東さんは復帰を願い、2～3週間、社員の自宅に

通いました。ちなみに最初に伺った際のご家族の様子を聞いた私は「家族には黙って見守ってもらい、私たち会社側が対峙するべき」と判断、その旨を川東さんに伝えて対処してもらっていました。そうして根気強く通い詰めた結果、復帰を実現。川東さんのもとで仕事を頑張るようになり、川東さんも快く面倒を見続けていました。すると、驚くべきことが！2人が勤務する店舗に仕事を怠け、とくに嘘をつくスタッフがいました。その人に対し「逃げているだけではだめ。それはいやいや病じゃないか」と、なんと復帰した社員が叱咤激励したのです。過去の自分と向き合ったからこそ出た言葉だと思います。そして、そこまで成長を促した川東さんの人を大切にする気持ち、面倒見の良さのたまものだった出来事です。

## 今後期待していること

今回挙げたエピソード以外にも川東さんはたくさん経験を重ねてきました。つまり、当社の歴史を語れる貴重な人材なのです。今後、過去の体験談や自身の持つ知識を惜しみなく披露してほしいと思っています。そして、話を聞いた全員の成長につながることを期待しています。

# 苦くも甘い！ 運転手の 気持ち

運転手としてツアーに参加した当時の心境

覚悟を決めて、  
全力で運転手業務を遂行！

2022年の夏のキャンペーンの達成率最下位は、「いつか自分になるかもしれない」と思っていたことがついに起こってしまった、という印象でした。ツアーには、「結果が出てしまった以上、全力で運転手をやろう！」と腹をくくって参加。実は、以前1位を取ってお客様側として参加したこともあったため、運転手の待遇についてもなんとなくは知っていました。思った以上に大変でしたが……。

思い出のエピソード

特例で鰻重の並を  
頼んでもらったもの……

運転手は、同じ空間にいても同じものを食べることはできません。美味しいハンバーグレストランに行っても食べることができないのは、サラダ程度。そのため、ツアー中は、待機時間にコンビニで食べものを買ったり、ラーメン屋で腹ごしらえをしたりして過ごしました。嵐山の鰻屋での出来事です。上位チームと取締役が先にお店に入り、運転手の私と岸本さんは、「運転手はせいぜい、たくあんとお茶く



枚方北店 副店長  
たなか ざとし  
**田中 聡さん**



# 吉村のつぶやき

日々、社長の想いは募るばかり。  
そんな社長が今社員に改めて伝えたいことは？

## 「自分自身とのコミュニケーション、 取れてるか!？」

コミュニケーションをもっと取らないと、人は成長せえへん。コミュニケーションっていったら、誰かと会話することだけに囚われてしまう節があると思う。まあ、それもええけど、なかなか皆ができていないのは、自分自身とのコミュニケーション。

今の自分自身とのコミュニケーションを取る機会は結構あると思う。ところが「自分の育ち・生い立ちと向き合う」って発想を持って人はあんまりいてない。でも、今の自分を作ったのはDNA以上に育ち・生い立ちのウエイトが大きい。

今の自分が悩んだり喜んだり悲しんだり、色んなことを思うのは、今までの育ち・生い立ちがそうさすわけで。その中で、これからの自分というのは、自分自身が作っ

ていくもの。そのために、過去の育ち・生い立ちというものをもっと見つめ直して、そこでいわゆる「自分自身とコミュニケーション」を取ってこれからの未来の自分というものを作るための助言的なものを、そのもう1人の自分からもらわんとはいけない。プラスアルファで自分を取り巻く人たちのコミュニケーションから得てほしいなあと思うわな。

人ってついでえ格好するというか、隠してしまう側面があるけども、生い立ちをもっと考えて、育った環境のせいによって、自分を隠さなくて済むんじゃないかなあ。むしろ、もっと自分の本心を語れるようになるんちゃうかなあ。

とにかく、自分と向き合うときに、育ち・生い立ちを考えながら、いいものは伸ばす、悪いものは捨てる・なくすようにすれば、もっと未来が拓けるやろし、生きやすくなるやろなと僕は思ってるけどな。

次のキャンペーンに向けての意気込み

次こそ1位を！  
上位参加の旨味とは!?

ツアーに参加できるのは上位2チームですが、1位と2位には差があります。やるからには、1位を狙いたいと思います！今回のツアーでは、家に帰り着くまで飲むのを我慢しなければならず、お酒好きの私としては残念な気持ちになりました。上位で参加すれば、運転に気にならず、朝からずっと飲んでいても構いません。次回こそ、自分が食べて飲む立場になることを目指して頑張ります！